

## 保証書

品名：卓上ウォーターサーバー		品番：SY-108
お買い上げ日 年 月 日	注文番号(ネットでご購入のお客様)・販売店名・住所・電話番号	
保証期間(お買い上げ日から) <b>1年間</b>		
お客様	お名前：	
	電話番号：	
	ご住所：(〒 - )	

※ご購入を証明するレシートまたは送り状、注文番号などがわかるものを必ず添付してください。

### 【保証規定】

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には無償修理いたします。修理をご依頼になる場合は、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
2. お買い上げ後の落下、移動など輸送上の破損および設置時の破損または損傷
3. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷
4. 指定以外の電源電圧を加えたことによる故障または損傷
5. 一般の家庭以外（業務用または業務用に近い長時間の使用）で使用した場合の故障または損傷
6. 保証書の提示がない場合
7. 保証書にお客様、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
8. ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による故障または損傷
9. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合

本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様の個人情報は、本製品にかかわる業務においてのみ利用します。第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

●修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

お客様サポートセンター



**0570-003-688**

ナビダイヤル

受付時間：月曜日～金曜日（祝日および弊社の休日を除く）10：00～17：30

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-13-6 セラヴィ 3F

メールでのお問い合わせ：info@souyi-japan.com

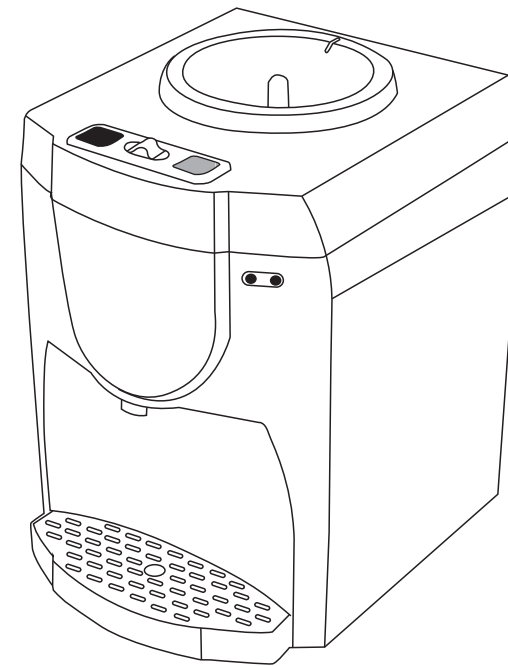
ホームページ：http://www.souyi-japan.com

**ソウイジャパン株式会社**

## SOUYI® 取扱説明書(保証書付)

ご使用前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

### 卓上ウォーターサーバー 品番：SY-108




ソウイジャパン株式会社

# 安全上のご注意

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」と本説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られる場所に必ず保管してください。「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人への危害や財産への損害を防ぐための警告・注意事項です。

 <b>警告</b> 誤った使い方をしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 <b>注意</b> 誤った使い方をしたときに、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 禁止事項の内容を示しています。		
 必ず実行して頂く強制の内容を示しています。		
 <b>警告</b>		
 <b>分解禁止</b> 修理、改造、分解はしないでください。火災、感電の原因になります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。	 <b>禁止</b> 電源コードを加熱や破損、傷をつけたり重いものを乗せたりしないでください。火災や感電の原因になります。	
 <b>禁止</b> 電源コードはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。ショートによる火災、感電の原因になります。	 <b>禁止</b> コンセント、延長コードなどの定格を超える使い方をしないでください。火災の原因になります。	
 <b>強制</b> 交流100Vのコンセントを単独で使用してください。感電、火傷の原因になります。	 <b>禁止</b> 本体を水につけないでください。また水のかかる場所や水気の多い場所では使用しないでください。感電や火災、故障や不具合の原因になります。	
 <b>禁止</b> 使用しないときは電源コードはコンセントから抜いてください。火災や事故の原因になります。	 <b>禁止</b> 可燃性スプレーを本体にかけたり、引火性/可燃性の物の側で使用しないでください。火災や事故の原因になります。	
 <b>濡れ手禁止</b> 濡れた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電、火傷の原因になります。	 <b>強制</b> 異常や故障時にはすぐに使用を中止して電源コードを抜いてください。感電、火傷の原因になります。	
 <b>禁止</b> 充電コードのプラグのほこりは定期的にとってください。ほこりがたまるとショートや過熱、故障、不具合の原因になります。	 <b>禁止</b> 電源コードを傷つけたり、落下させたり衝撃を与えないでください。電源ケーブルの故障や不具合、破損からの火災や感電の原因になります。	
 <b>強制</b> お子さまのいたずらに注意してください。幼児の手の届く場所で使わないでください。火傷やケガ、感電の恐れがあります。	 <b>禁止</b> 本体に水が入っている状態で逆さにしたり真横にしたりしないでください。感電、故障/不具合の原因になります。	

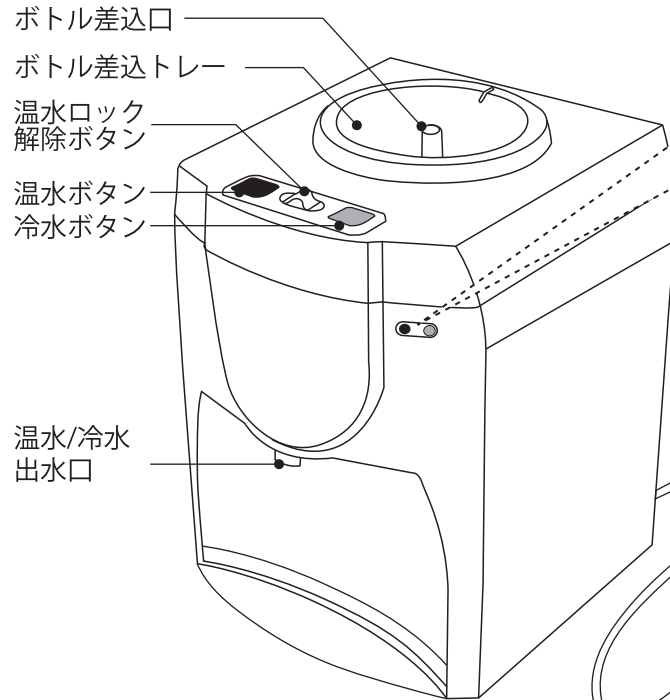
 水のセットが完了するまで、電源は絶対に入れないでください。電源を先に入れた場合、空焚き状態となることで本体内部のタンクが高温になりサーモスタットがとび「温水機能」が故障する恐れがあります。十分にご注意ください。

 <b>注意</b>		
 <b>禁止</b> 高温多湿の環境や、ほこりの多い場所では使用しないでください。火災、故障、不具合の原因になります。	 <b>禁止</b> 一般家庭用以外の用途に使用しないでください。故障、不具合の原因になります。	
 <b>禁止</b> 電源プラグを抜いたままの使用や、電源スイッチが「オフ/O」のままの使用はしないでください。体調不良の原因になります。	 <b>禁止</b> 不安定な場所で使用しないでください。火災や事故の原因になります。	
 <b>禁止</b> 本製品は水専用です。飲料水以外での使用は絶対にやめてください。不具合、本体汚染による体調不良の原因になります。	 <b>禁止</b> 使用中は移動させないでください。火傷や事故、故障/不具合の原因になります。	
 <b>禁止</b> 本体をアルコール、シンナーなどの薬品で拭かないでください。塗装を傷つけたりプラスチックを傷める原因になります。	 <b>禁止</b> 飲料水ボトルは直射日光を避け、不衛生な場所では保管しないでください。体調不良の原因になります。	
 <b>禁止</b> 本体に強い衝撃を与えないでください。火災、事故、故障、不具合の原因になります。	 <b>禁止</b> 本体、電源コードを熱器具に近づけないでください。火災や事故の原因になります。	
 <b>禁止</b> 電源コードを抜くときはコードを引っ張らず先端を持って引き抜いてください。断線、感電、ショート、発火の原因になります。	 <b>禁止</b> 飲料水ボトルが空の状態でも電源スイッチを入れしないでください。故障、不具合、火災の原因になります。	
 <b>禁止</b> 使用時は近くに物を置かないでください。周囲の物が濡れたり、汚れ、傷がつく恐れがあります。	 <b>禁止</b> お手入れをする際は必ず電源コードを抜いてください。火傷の原因になります。	
 <b>禁止</b> 本説明書に記載された目的以外では使用しないでください。火災や事故の原因になります。	 <b>禁止</b> ボトル差込口、出水口付近は特に清潔を保つようにしてください。臭いや雑菌の原因になります。	

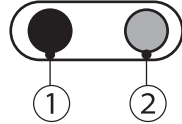
◆本製品はペットボトル入りの飲料水を温水/冷水でお楽しみ頂くウォーターサーバーです。お茶やコーヒー、ジュースなど、市販の飲料水以外は絶対に使用しないでください。衛生面に悪影響を及ぼしたり故障の原因となります。(※水道水は使用しないでください。)

## 各部の名前

### 【本体】



### 運転表示ランプ

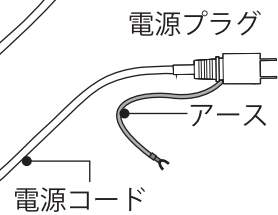


- ① 温水ランプ
- ・ 温度調整時 (赤)
  - ・ 適正温度時 (黄)
- ② 冷水ランプ
- ・ 温度調整時 (黄)
  - ・ 適正温度時 (緑)

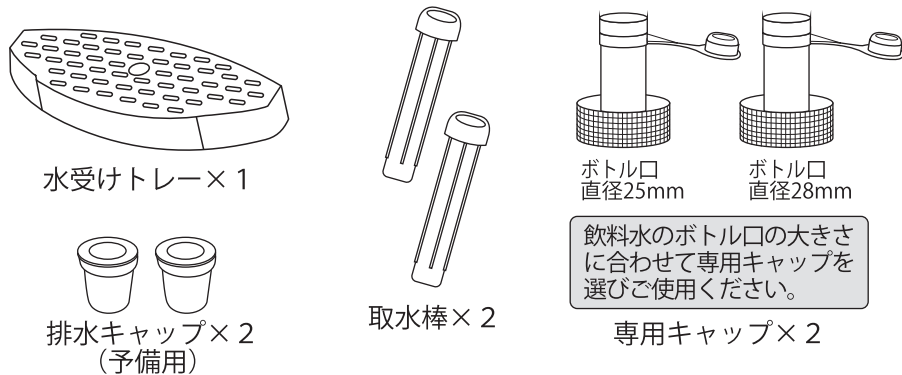
### 適正温度

温水温度 80℃~95℃  
 冷水温度 10℃~15℃

※ご使用される環境温度によって給水される飲料水の温度が変化する場合があります。

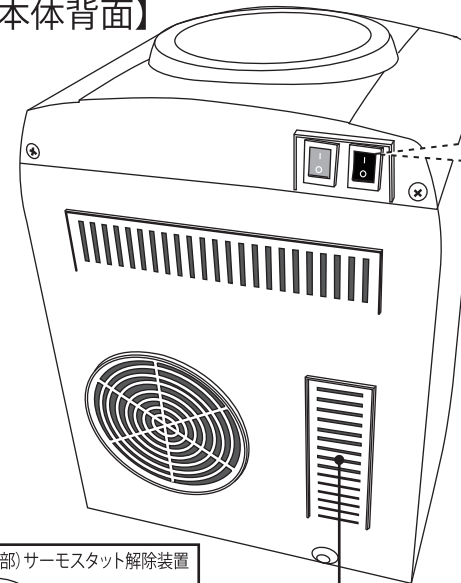


### 【付属品】

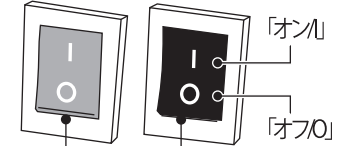


## 各部の名前

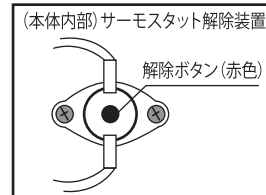
### 【本体背面】



### 電源スイッチ



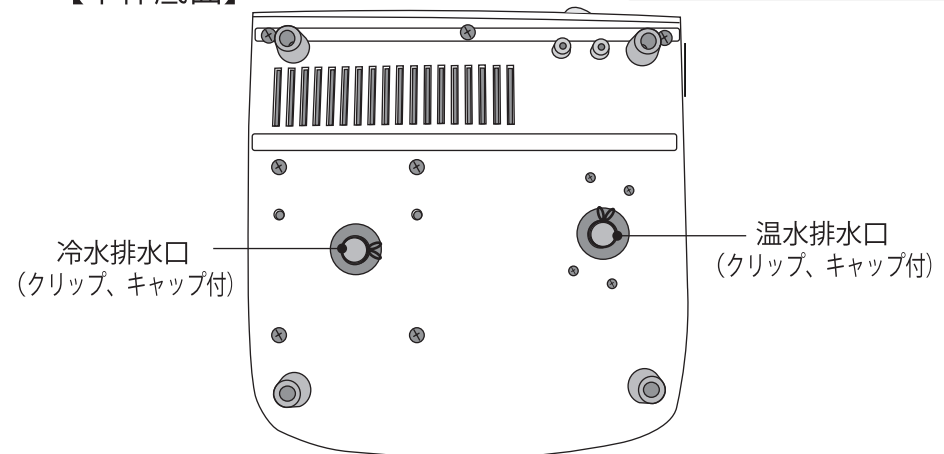
- ① 冷水スイッチ (緑)  
② 温水スイッチ (赤)



**!**  
 飲料水ボトルをセットする前に電源スイッチを入れないでください。  
 (※空焚きにより本体内部のタンクが高温になりサーモスタットがとぶことで「温水機能」が故障する恐れがあります。)

電源スイッチは温水/冷水の両方を必ず入れてご使用ください。  
 (※冷水の電源スイッチだけを入れておくと、本体内の冷水ホースが凍り冷水が出なくなる可能性があります。)

### 【本体底面】



## ご使用時のご注意

### ⚠ 注意 必ずご使用前にお読みください。

⚠ 飲料水ボトルをセットする前に電源を入れしないでください。 ⚠

★商品到着後、先ず本品の洗浄をしてください。  
(12ページから15ページのお手入れ方法を参照ください。)

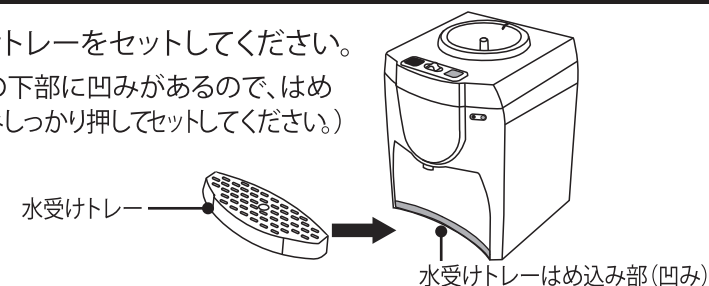
- 本製品は必ず平らで安全な場所でご使用ください。
- 商品梱包・輸送時に電源スイッチが「オン/|」になってしまうことがあります。商品の破損/不具合を防ぐ為に、商品がお手元に届いたら電源スイッチが「オフ/0」になっているか確認してください。もし、「オン/|」になっている場合は「オフ/0」にしてから説明書に添ってお使いください。
- 初めて使う際は、本体内部のタンクが満タンになるまでは使用できません。  
※温水/約:800ml、冷水/約:600mlが満タンになるまでは出水口より温水/冷水は出てきません。故障ではないのでご注意ください。  
※水漏れがないか確認をしながら水をセットしてください。
- 初めてお使いになる際は、電源スイッチを入れる前にエア抜きを完全に行ってください。温水/冷水ボタンより、それぞれ水がスムーズに出てくるのを確認し、さらに100ml程度排水を行ってください。  
※使いはじめは温水/冷水の出方が弱い可能性があります。使っているうちにパイプ内の空気が抜け正常な出方になりますのでご安心ください。
- 水受けトレイには約150mlの水しかキャッチできませんので、水受けトレイ内の水はこまめに捨ててください。(水漏れの原因になります。)
- 使用環境温度が5度以下になる場所では使用しないでください。  
水タンク内の水が凍り水漏れ故障の原因になります。
- 本体の背面と壁は10cm以上話して設置してください。  
本体背面は排熱部で壁に密着させるとホコリが付着し故障や火災の原因になります。
- 出水口に指や食品が触れないようにしてください。
- リサイクルペットボトル等は使用しないでください。



## ご使用方法 (飲料水ボトルのセット方法)

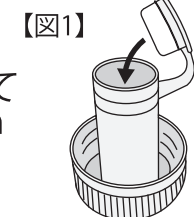
⚠ 飲料水ボトルをセットする前に電源を入れしないでください。  
(※水をセットする前に電源を入れてしまうと、空焚きにより本体内部のタンクが高温になり、サーモスタットがとぶことで「温水機能」が故障する恐れがあります。)

- 水受けトレイをセットしてください。  
(本体の下部に凹みがあるので、はめ込みしっかり押しつけてセットしてください。)



### 【飲料水ボトルのセット方法】

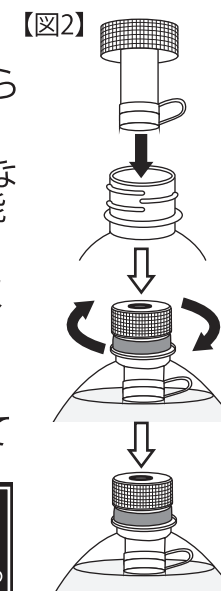
- ①専用キャップのフタを閉めます。【図1】  
※ご利用になる飲料水ボトルの口に合わせて付属の専用キャップ直径25mmと28mmのどちらかを選んでください。  
(日本メーカー飲料水でもボトル口サイズが異なります。キャップがゆるいと水漏れの原因になります。)



※専用キャップは、台所洗剤などで洗ってからご使用ください。

※専用キャップのフタがしっかり閉まっていないと本体にセットする際に水が漏れる可能性があります。ご注意ください。

- ②飲料水ボトルにフタを閉めた専用キャップを取り付けてください。【図2】  
※飲料水ボトルのフタを外し専用キャップをセットして、しっかり閉めてください。  
※飲料水ボトルの表面にホコリなどがついていないか確認してください。



#### <使用ペットボトルの注意事項>

- ⚠ (水漏れ、水詰まりの原因になりますのでご注意ください。)
- リサイクルペットボトル等、通常より柔らかく作られているペットボトルは使用しないでください。
- 空になった飲料水ボトルは再利用しないでください。

## ご使用方法 (飲料水ボトルのセット方法) つづき

- ③ ボトル差込口に取水棒を上から入れてセット【図3】  
してください。【図3】

※必ず取水棒をセットしてください。取水棒がないと飲料水ボトルから水が出にくい状態になります。また、水漏れの原因にもなりますので十分にご注意ください。

⚠ この時、ボトル差込トレーがしっかりはまっているかの確認もしてください。

- ④ 飲料水ボトルを本体のボトル差込口にセットしてください。【図4】

⚠ 水をセットする前に、本体底面の排水口にクリップとキャップがついているか、またキャップに傷や穴がないかを確認してください。

※飲料水ボトルを両手で持ち上げ逆さまにして、ボトル差込口の中央に合わせてセットしてください。

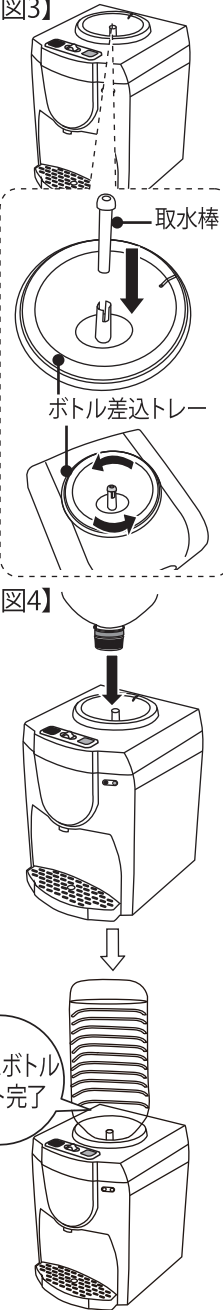
※飲料水ボトルがセットされると、専用キャップのフタが開き、本体内のタンクに水が入っていきます。

専用キャップのフタが開きます。

※飲料水ボトル内にポコポコと気泡が湧き上がりしばらくすると気泡がなくなります。

※水漏れがないか確認しながら飲料水ボトルをセットしてください。

⚠ ※本体内のタンクが満タンになるまでは使用できません。(本体内タンク、温水/約: 800 ml、冷水/約: 600mlが満タンになるまでは出水口より水は出てきません。)



【図4】

飲料水ボトル  
セット完了

## ご使用方法 (飲料水ボトルのセット方法) つづき

⚠ 温水ボタンを押す時は、温水ロック解除ボタンを右へスライドしたまま、押してください。

- ⑤ 温水/冷水のタンク内のエアを抜いてください。【図5】

※コップ等の容器を用意して、出水口の真下にもっていき、温水/冷水ボタンを押すと飲料水ボトル内にポコポコと気泡が湧き上がります。しばらくすると出水口から水が出てきますので水が出てきたら温水/冷水ボタンから指を離してください。→温水/冷水片方ずつ上記操作をしてください。

★ここで電源を入れます！

- ⑥ 電源を入れてください。【図6】  
電源プラグをコンセントに差し込み、背面の温水/冷水スイッチを「オン/」にします。

アース線について

●電源コンセントにアース端子がある場合は、アース線の先端をアースコンセントにセットしてください。現在ご使用中の電化製品(エアコン、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機など)と一緒にアース端子に共用接続することもできます。※ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

- ⑦ 運転表示ランプが点灯するのを確認してください。【図7】

【図7】運転表示ランプ

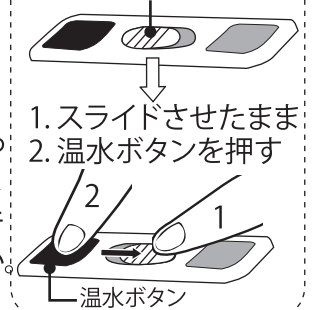
適正温度	
3	温水温度 80℃~95℃
4	冷水温度 10℃~15℃
3	温水ランプ ・温度調整時 (赤) ・適正温度時 (黄)
4	冷水ランプ ・温度調整時 (黄) ・適正温度時 (緑)

- ⑧ 排水をしてください。

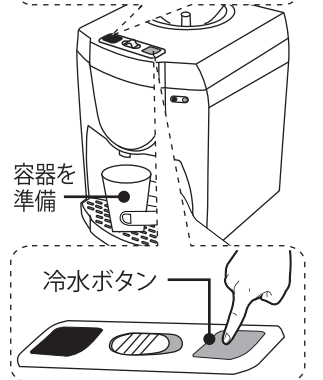
温水/冷水ボタンをそれぞれ押して約100 mlの水を捨ててください。その後運転表示ランプが適正温度時の色が変わってから使用開始してください。※初回使用時、プラスチック特有の匂いが気になる場合は温水をコップ3~4杯捨ててください。

⚠ 温水/冷水の電源スイッチは必ず両方入れてください。電源を入れた後は使用環境温度により適正温度になるまで時間がかかることがあります。運転表示ランプが適正温度、温水:黄色ランプ、冷水:緑ランプになるまでお待ちください。

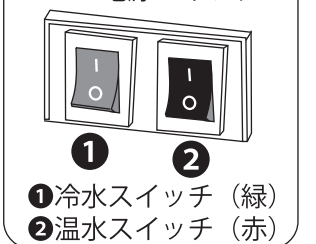
【図5】温水ロック解除ボタン



1. スライドさせたまま
2. 温水ボタンを押す



【図6】電源スイッチ



- 1 冷水スイッチ (緑)
- 2 温水スイッチ (赤)

## ご使用方法 (温水/冷水 給水方法)

### 【給水方法】

※水受けトレーに容器を置いて注がないでください。  
容器が倒れたり、思わぬ事故の原因になります。

※使用開始直後は温水/冷水の出が弱い可能性があります  
ありますが、使用を繰り返すと正常になりますので  
ご安心ください。

### ●温水

- ①コップ等の容器を出水口の真下に用意してください。
- ②温水ロック解除ボタンをスライドさせて温水ボタンを解除します。
- ③②をスライドさせながら、温水ボタンを押すと温水が出ます。

⚠ 温水ボタンが下がったまま上がらなくなり  
温水が止まらない場合は、温水ロック  
解除ボタンを右にスライドしてください。

#### ⚠ 注意

- 温水を注ぐ際は熱湯で火傷をしないようにご注意ください。出水口をご確認頂き、必ず出水口の真下にコップ等の容器をご用意ください。
- 小さなお子様や正しく操作することが困難な方に、1人で操作をさせないでください。火傷や感電の恐れがあります。
- 正しく使用しないと破損や不具合、思わぬケガの原因になりますのでご注意ください。

### ●冷水

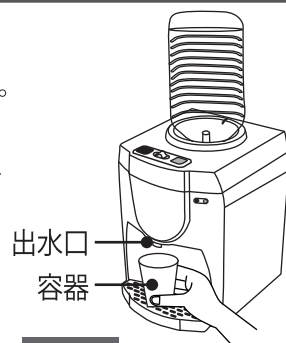
- ①コップ等の容器を出水口の真下に用意してください。

- ②冷水ボタンを押すと冷水が出ます。

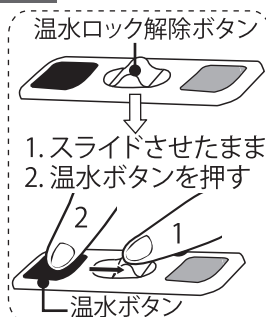
本商品の冷水の適正温度は約10℃～15℃です。しかし適正温度は使用環境によって多少変わるため、夏場など室温が上がっている場合は適正温度に感じない場合もありますが故障ではありません。

#### ⚠ 注意

- 飲料水ボトルを交換する際は、飲料水ボトル内の水の有無に関わらず、電源を切ってから交換作業を行ってください。本体に水がかかり、故障や不具合、感電の原因になります。



温水



1. スライドさせたま
2. 温水ボタンを押す



冷水



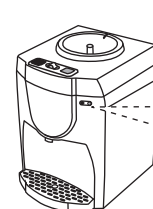
## ご使用方法

### 【連続給水について】

→温水や冷水を連続して給水すると温水/冷水ともに常温に近づいていきます。このような場合は給水を止めてしばらく放置してください。元の適正温度に戻ります。

### 【運転表示ランプ】

○本体内の温水/冷水タンク内で水温を自動で制御しています。  
→本体内の温水/冷水タンクの水温が常温に近づくと運転をはじめ運転表示ランプが温度調整時の色に点灯します。また、温度が適正温度に達することで運転表示ランプは適正温度時の色に変わり、正常に使用することが可能になります。



#### 【運転表示ランプ】

＜冷水ランプ＞  
温度調整時：黄  
適正温度時：緑

＜温水ランプ＞  
温度調整時：赤  
適正温度時：黄

#### 適正温度

温水温度 80℃～95℃  
冷水温度 10℃～15℃

※ご使用される環境温度によって  
給水される飲料水の温度が変化  
する場合があります。

### 【飲料水について】

#### ◆賞味期限

→水は生ものです。賞味期限をまもり、開封後はなるべく早めにお飲みください。

#### ◆保管について

→飲料水ボトルは横にして保管しないでください。  
(キャップ部分を上方向にして立てた状態で保管してください。)

→飲料水ボトルは室内の温度変化が少ない清潔な  
場所で保管してください。

《次のような場所での保管はしないでください》

- 屋外、ベランダなど直射日光が当たる場所
- 日当たりの良い場所・ホコリっぽい場所・高温多湿になる場所



#### ＜使用ペットボトルの注意事項＞

(水漏れ、水詰まりの原因になりますのでご注意ください。)

- リサイクルペットボトル等、通常より柔らかく作られているペットボトルは使用しないでください。
- 空になった飲料水ボトルは再利用しないでください。

## お手入れ方法

### ⚠ 注意

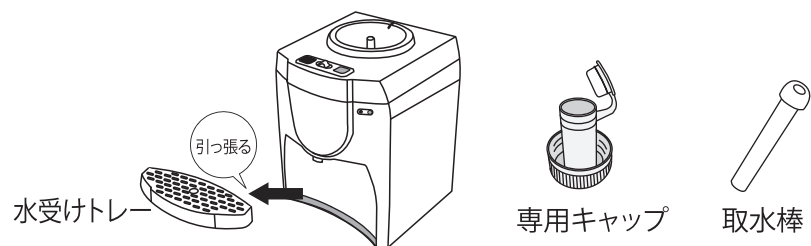
- ・お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから抜いて洗浄してください。
- ・使用頻度にもよりますが本体内のタンク洗浄は1か月に1度を目安にしてください。
- ・本製品にホコリや水垢がたまらないようお手入れをお願いします。

### 【出水口付近】

→アルコール製剤を染み込ませたキッチンペーパーで、水が触れる部分を先に拭き、次に出水口の外側全体を拭いてください。

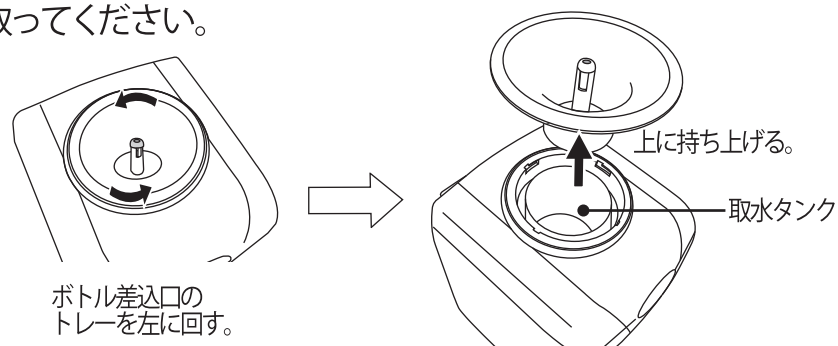
### 【付属品の清浄】

→付属の水受けトレイと専用キャップ、取水棒は台所用中性洗剤で洗いキッチンペーパーで水分を拭き取り乾燥後アルコール製剤をしっかりと吹き付けて揮発乾燥させてください。



### 【取水タンク】

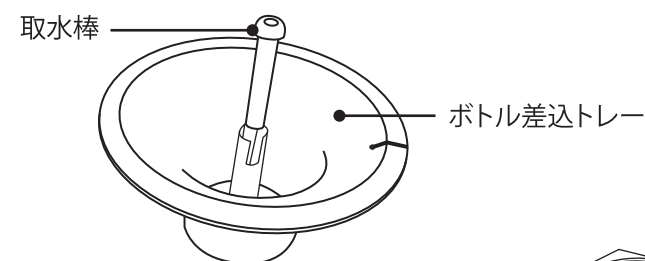
→ボトル差込口のトレーを左に回して本体から取り外し、たまっている水を捨ててください。水や水垢をキッチンペーパーで完全に拭き取った後、アルコール製剤を吹き付けて丁寧に拭き取ってください。



## お手入れ方法

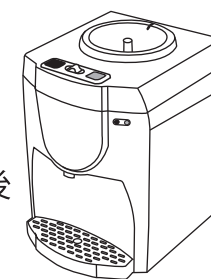
### 【ボトル差込口】

→本体から取り外した取水棒と、ボトル差込トレーは台所洗剤で洗ってください。水やホコリを取り除いたらキッチンペーパーにアルコール製剤をしっかりと吹き付けて丁寧に拭き取ってください。



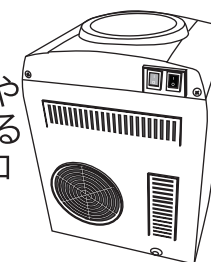
### 【外装部の清掃】

→外装部はやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを拭き取ってください。汚れが落ちたら水を含ませた布で水拭きをして最後に乾拭きしてください。



### 【背面部分の清掃】

→本体背面は排熱部となっています。壁に密着させていたり、ホコリが付着してくると、事故や火災の原因になります。やわらかいブラシあるいは掃除機などを使って掃除し背面部にホコリがたまらないようにしてください。



### 【電源コードの点検】

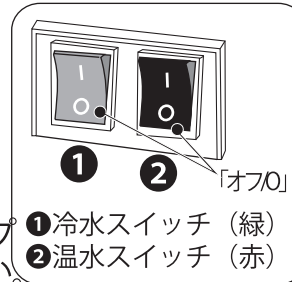
→電源コードやプラグに亀裂がないか、また電源プラグが発熱していたり、電源コードが重たい物の下敷きになっていないか点検してください。感電事故や火災の原因になりますので特に注意してください。

## お手入れ方法 (水抜き方法)

### △ 注意

・長期間ご使用にならない場合は水抜きをして保管してください。

- ①温水/冷水スイッチを「オフ/O」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②水がこぼれても大丈夫な場所で本体から飲料水ボトルを外してください。
- ③30分以上放置し、温水/冷水の排水口のクリップをペンチ等で外してキャップを開け本体内部タンクの水を抜いてください。(【図8】を参照してください。)



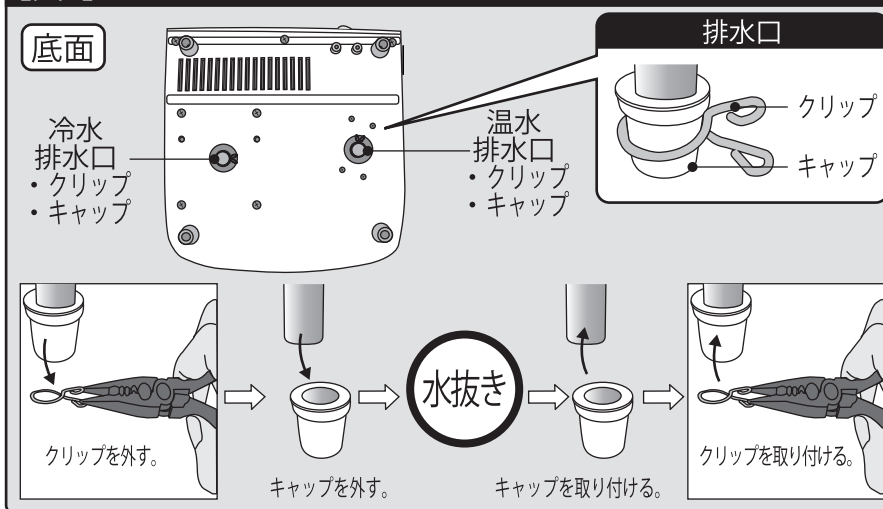
- ①冷水スイッチ (緑)
- ②温水スイッチ (赤)

### △ 注意

※電源プラグを抜き、30分以上経過しないうちに排水口のキャップを開けると熱湯が出て火傷をする恐れがありますのでご注意ください。  
 ※水抜きを行う際は少し傾けて底面を覗き込むように作業を行ってください。(商品底面を真横や上に向けると水が漏れ本体内部に水が侵入し感電や故障、不具合の原因となります。ご注意ください。)

- ④水抜きが終わったら、温水/冷水排水口のキャップをしっかりと閉めてクリップをペンチ等を用いて取り付けてください。
- ⑤しっかりと乾燥させた後、ホコリやゴミが入らないようにして、直射日光が当たらない清潔な場所に保管してください。

【図8】



## お手入れ方法

### 【本体内部タンクの洗浄方法】

### △ 注意

※本体内部タンクを洗浄する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いて洗浄してください。(ガスが発生し本体内部タンク破裂の恐れがあります。)

⚠ 一度でも使用している場合は、先ず水抜きを行ってください。  
 温水/冷水スイッチを「オフ/O」にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。30分以上経過後、温水/冷水排水口のキャップを開けて水を抜き、再び排水口のキャップを閉めてください。(※ 14ページ参照)

- ①やかん等に水道水を2L入れ、重曹50gを加えて重曹を完全に溶解させ重曹水を作ります。重曹水を本体のボトル差込口に注ぎ、本体を24時間静置してください。
- ②温水/冷水排水口のキャップを開けて重曹水を抜き、再び排水口のキャップを閉めてください。
- ③ボトル差込口に水道水2Lを注いだ後、温水/冷水排水口のキャップを開けて水を抜いてください(この作業は2回以上行ってください。)
- ④ボトル差込トレーを取り外し、ボトル差込トレーの下にある取水タンクをキッチンペーパーでよく拭き取ります。さらに台所用アルコール製剤を吹き付けたキッチンペーパーで拭き取り揮発乾燥させてください。
- ⑤最後に、新しい飲料水ボトルをセットし、水道水の不純物を取り除くために温水/冷水出水口から水を1L程度排水してください。



## お困りのとき

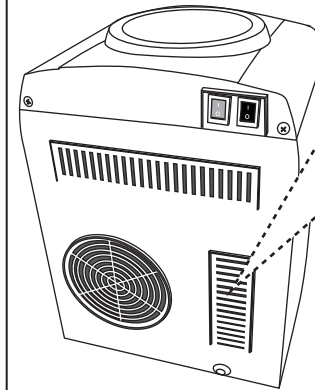
症状	原因/確認するところ	直しかた/解決方法
プラスチックのにおいがする。	新品特有のにおいを感じる場合があります。(衛生上問題ありませんのでご安心ください。)	本体内部の洗浄(12~15ページ参照)とパイプの洗浄の為に適正温度の温水をコップで3~4杯捨ててください。
電源が入らない。	電源スイッチが入っていない。	本体背面にある温水/冷水の電源スイッチを「オン/I」にしてください。
	運転表示ランプが点灯しない。	しばらく待っても点灯しない場合は電源スイッチをオフにして、コンセントの電源プラグを差し直してから、再度電源スイッチを入れてみてください。
温水/冷水が出ない。 (出方が弱い)	本体内の水タンクが満タンになっていない。	初めてお使いの場合または本体の水を全て抜いた後は再度本体内部タンクが満タンにならないと水は出ません。(水タンクを満タンにしてください。)
	飲料水ボトルに水が残っていない。	新しい飲料水ボトルと交換して温水/冷水が出るか確認してください。
	飲料水ボトルが正常に取り付けられていない。	飲料水ボトルを抜き差ししてください。
	温水/冷水ボタンが正しく押されていない。	温水: 温水は温水ロック解除ボタンを右にスライドしたまま温水ボタンを押してください。 冷水: 冷水ボタンを確実に押してください。
	本体内部タンクが凍っている。	コンセントから電源プラグを抜き30分ほど経過してから再度電源プラグをコンセントに差し込み使用してください。
温度が適温ではない。	給水すると徐々に水温が常温になる。	正常です。しばらくすると自動で適正温度まで復帰しますので運転表示ランプが適正温度時の色に点灯するまでお待ちください。 (適正温度時のランプ色→温水:黄/冷水:緑)
温水が出ない。	温水スイッチが「オフ/O」になっている。	温水スイッチを「オン/I」にしてください。
	温水ボタンが正しく押されていない。	温水は温水ロック解除ボタンを右にスライドしたまま温水ボタンを押してください。
	温度の復帰中。	正常です。しばらくすると自動で適正温度まで復帰しますので運転表示ランプが適正温度時の色に点灯するまでお待ちください。 (適正温度時のランプ色→温水:黄/冷水:緑)
	★温水ランプがつかない。	水をセットする前に電源を入れてしまったことで本体内部タンクが高温になりサーモスタットがとび温水機能が停止しています。★解除方法: 17ページ
温水が止まらない。	温水ボタンが下がったままになっている。	温水ロック解除ボタンを右にスライドさせると、温水ボタンが上がります。
冷水が出ない。	冷水スイッチが「オフ/O」になっている。	冷水スイッチを「オン/I」にしてください。
	冷水が冷えない。	本商品の冷水の適正温度は約10℃~15℃です。しかし適正温度は使用環境によって多少変わるため夏場など室温が上がっている場合は適正温度に感じない場合もありますが故障ではありません。
	熱がこもっている。	本体の背面にはスペース(25cm以上)を空けてください。

## お困りのとき(つづき)

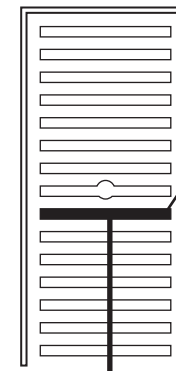
症状	原因/確認するところ	直しかた/解決方法
冷水が出ない。	冷水の電源スイッチだけを入れて、温水の電源スイッチを入れずに使用していた。(※電源スイッチは必ず温水と冷水両方入れてください。)	冷水機能だけ起動していると、タンク内の一部が凍ってしまい冷水が出なくなることがあります。温水スイッチを入れてから半日~1日お待ち頂くとうちに冷水が出ます。
水が漏れている。	排水口のクリップ/キャップが外れている。(クリップ/キャップがゆるんでいる。)	本体底面の排水口にクリップとキャップをしっかりと取り付けてください。
	排水口のキャップに穴や傷がある。	本体底面の排水口のキャップを取り換える必要があります。付属の予備用キャップと取り替えてください。
	ボトル口に専用キャップがしっかりとはまっていない。	飲料水のボトル口に合わせて付属の専用キャップ「直径25mm」と「直径28mm」のどちらかを選んで飲料水のボトル口にしっかりとはめてください。
	リサイクルペットボトル、再生可能ペットボトル等の柔らかいペットボトル、またはペットボトルを再利用している。	リサイクルペットボトルやペットボトルを再利用するとペットボトルが柔らかく水圧に耐えきれないため水漏れの原因になります。

### ★温水ランプがつかない。(サーモスタット解除方法)

水をセットする前に電源を入れてしまったことで本体内部タンクが高温になりサーモスタットがとび温水機能が停止して温水ランプがつかなくなり温水が出ない場合の解決方法。

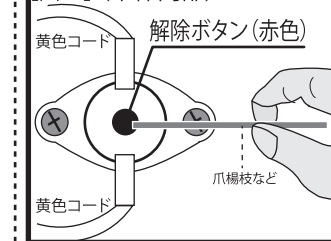


【図9】内部確認穴



- ①電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②商品背面右下にある「内部確認穴」のうち真ん中に丸穴がある確認穴の「1つ下」の穴から内部の確認をしてください。【図9】
- ③②の内部確認穴から中を確認すると黄色コードが2本見えます。その2本の黄色コードの真ん中に「解除ボタン」があるので、②の「内部確認穴」より爪楊枝(先が尖っていない方)などを差し込み「解除ボタン」を押してください。(正常にボタンが押されるとカチッと小さな音がします。【図10】)

【図10】(本体内部)



内部確認穴より解除ボタンが確認できない場合  
タンク内の水を全て抜いて頂き本体を内部確認穴が上になるように寝かせて再度内部確認穴より「解除ボタン」を確認してください。  
※暗くて中が見えにくい場合はライト等を照らしてご確認をお願い致します。

※先の尖った物を使用して解除ボタンを押さないでください。  
(まわりのコードを傷つける可能性があります。)  
※サーモスタットがとんで温水ランプがつかず温水が出ない場合のみ上記作業を行ってください。

※それでも解決できない場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

## 製品仕様

品番	SY-108
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	温水 410W / 冷水 65W
外形寸法	約 225 (幅) × 270 (奥行) × 315 (高) mm
タンク容量	温水 約800ml / 冷水 約600ml
温度	温水 80℃～95℃ / 冷水 10℃～15℃
質量 (重量)	約2.2kg
電源コード長さ	約1.4m
主な材質	PP/ABS樹脂
付属品	水受けトレイ、取水棒×2、排水キャップ×2 (予備用) 専用キャップ×2 (ボトル口:直径 25mm / 直径28mm) 取扱説明書兼保証書
生産国	中国

※ 製品の的外観および仕様は予告なく変更することがあります。

## 保証とアフターサービス

- 1.保証書(本書裏表紙)に必ず「販売店名」「お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読み頂き、お買い上げもレシートと共に大切に保管してください。
- 2.保証期間中の修理はサポートセンターまでご連絡ください。修理させていただきます。
- 3.保証期間が過ぎてしまった場合も、修理して使用できる場合はご希望により有料で修理させていただきます。

※商品に関するご不明点や不具合などについてはサポートセンターまでお気軽にご相談ください。